

『産業現場で活かすTA心理学』

～ギスギスした人間関係をま～るくする方法～

◆講師：安部朋子先生 国際TA協会教育分野公認教授
TA教育コンサルタンシー代表

◆日時：2018年7月29日（日）14時～17時15分

◆場所：チサンマンション第7新大阪 1階貸会議室

大阪市淀川区西中島6-2-3（当会事務所があるビルの1階です）

（地下鉄御堂筋線『西中島南方駅』、阪急京都線『南方駅』徒歩5分、JR『新大阪駅』徒歩10分）

※2単位申請中

【講師からのメッセージ】

「何度お伝えしても、伝わっていないようで変化が見られない」「相手(クライアント)のおっしゃることもわかりますが、でもこのままではうまくいかない」「私(援助者)は、クライアントのために支援しているのですが、私に支援者が必要!?!」「私のやり方でいいのだろうか?」などなど、現場でのコミュニケーションにはギスギスやモヤモヤが存在しがちです。今回はそれらギスギスやモヤモヤしがちな現場に TA 心理学を使って新しい視点を提供し、現場に新しい動きをつくるきっかけにして頂くのがねらいです。

TA 心理学の知識のない方にも、現場ですでに活用されている方々にも理解、応用できる内容です。※TA 心理学は、エリック・バーン博士が創案された社会心理学の一つです。日本には 1950 年後半に Transactional Analysis として紹介され、交流分析という邦名で広まっています。私がお伝えする TA 心理学は、エリック・バーン博士が創設した国際 TA 協会 (ITAA) 本部アメリカと、ヨーロッパ本部 (EATA) の基準を厳しく保ち、交流分析とは異なる点が多いです。

～講師プロフィール～

安部朋子先生：マスコミ・物販業界での体験を経て、化学品メーカーのアメリカ支店営業部長として6年間の海外勤務を経験後、TA心理学と出会う。現在、TA教育コンサルタンシー代表、TA教育研究所理事長、TAハッピーカード研究所所長。研修講師・カウンセラー・教育者を対象としたプロフェッショナル育成のためのTA講座を開催している。著書：「ギスギスした人間関係をま～るくする心理学」（2008）、「エリック・バーンのTA組織論～リーダーを育てる心理学～」(2014)「ギスギスした人間関係をま～るくする心理学2」（2015）